

河川土木工事業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	工事現場内の仮設の敷鉄板上で、生コンクリートの打設の監督をしていて、生コンクリート車を誘導している時に、1t土嚢の吊紐が作業ヤード上に露出しており、左足の先が吊紐の輪に引っ掛かって鉄板上に転倒し、左膝を強打し、その反動で左肩部も強打し骨折した。	67	—
1	11~12	2tダンプの後部上下レバーを作業中、誤って手をすべらして体のバランスを崩し、腰部を強打した。	80~9	1
1	10~11	片付け作業の時に、クレーン付4t車のセット準備作業中に、自社置き場で足を滑らせて後方に右手から転倒し強打した。しばらく様子を見ていたが痛みが悪化した。	78~9	1
2	8~9	河川工事の現場内にて、場内歩行中、石塊の上のにのり（右足）、足をひねり転倒し、右くるぶし脱臼骨折となった。	69	—
2	16~17	土木シートを撤去する作業時、後ろ向きに引っ張っていたところ、敷鉄板の上に残っていた土の塊で、躓き、後ろ向きのまま転倒し、足首を負傷した。	59~29	10
7	15~16	工事現場において、仮設ハウスの設置台を組立中に立ちくらみがし、単管に足を取られて躓き、右手をついて、手首を負傷した。	53~49	30
11	10~11	管理用通路付近にて、河川維持のため除草作業を行う。除草した草木を集めて作業トラックに運搬中に転倒し、腕を負傷する。左上腕骨大結節骨折と診断された。	44~	1

				9
12	14~15	管理用通路を移動中、雪により滑りバランスを崩し、通路上に尻もちをつき被災した。	47	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html